

**事業所名** グループホーム えがおをみせて  
(クリックすると事業者の情報にリンクします)

日付 平成21年 1月 8日

**評価機関名** ㈱東京リーガルマインド  
(クリックすると評価機関の情報にリンクします)

**評価調査員**  
A: 現職 介護保険施設勤務  
資格・経験 介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、難病患者等ホームヘルパー  
B: 現職 介護支援専門員  
資格・経験 ホームヘルパー2級、介護福祉士、介護支援専門員、認知症ケア専門士

**自主評価結果を見る** (事業者の自主評価結果にリンクします)

**評価項目の内容を見る** (評価項目にリンクします)

**事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)**  
(事業者情報のうち評価結果に対する事業者コメントにリンクします)

### 外部評価の結果

**講評**  
全体を通して特に良いと思われる点など(記述)

- ・岡山市の南部に位置し、周りには田園地帯が広がっている。学校や病院、役所等の施設もすぐ近くにあり、少し足を伸ばせばスーパー等の商業施設もある。広い敷地の中にホームはあり、日常の散歩等、安全に外での活動が行える。
- ・法人全体で「医療・福祉・保健を通じての社会貢献」をめざしており、認知症ケアについての深い知識と経験をもとに、認知症高齢者が尊厳を保ちながら、その人らしく楽しく暮らせる場となるように日々取り組んでいる。
- ・母体法人が医療機関であり、日常的に入居者の医療・健康面での管理を行っている。また、入居者や家族の希望により、終末期のケア(ターミナルケア)への対応も可能であり、住み慣れた場所で安心して最後まで暮らせるように体制を整えている。
- ・職員への内部・外部研修の機会を多く設け、日常的に学ぶことを推進している。ケアサポーターの導入により、ストレス軽減への対応も図られており、職員の意欲を高め、働きやすい職場環境も整え、サービスの質の向上に向けて法人全体で意欲的に取り組んでいる。
- ・「そっと手を添える支援」を基本とした支援を心がけており、入居者のペースを大切に、自分らしく自由に過ごせるように支援している。

**特に改善の余地があると思われる点(記述)**  
・改善の余地があると思われる点は無い。

介護保険導入後の先駆的施設として、長年認知症ケアに携わってきた。常に先を見据えて様々な取り組みを行っており、今後も、地域の情報発信の場として、日々変化する高齢者の暮らしを支え続けていけることを期待する。

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有	○	
<b>記述項目</b>	<b>グループホームとしてめざしているものは何か(記述)</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自立した生活を家庭的な環境のもと、安心と尊厳ある暮らしを営めるように、卓越した想像力と誠実さを持って援助し、利用者へのサービスを何よりも大切にしたい」という理念とし、出来ない事に対してそっと手を差し伸べるように入居者を支え、入居者が日々の暮らしの喜びと自信を取り戻し、最後まで尊厳ある暮らしが営めるように働きかけている。</li> <li>・家庭的な雰囲気の中で、その人らしくありのままに暮らし、そこにいるのが当たり前という自然な空間を大切にしている。</li> <li>・入居者の笑顔を見て、心が癒され勇気づけられることも多く、入居者・職員が共に生活する中で、たくさんの思い出を共に重ねる素晴らしい時間を共感できる関係作りをめざしている。</li> </ul>		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	○	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	○	
4	建物の外回りや空間の活用	○	
5	場所間違い等の防止策	○	
<b>記述項目</b>	<b>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か(記述)</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居間には、入居者が昔から使っていた玩具や装飾品を置いたり、廊下の途中に暖簾をかけ、直接居室の入口が見えないように工夫したり、人の気配を感じながら一人で過ごせるようソファを置いてコーナーを設置する等、集団生活でのストレスを軽減し、入居者一人ひとりが安心してくつろげる場の提供に努めている。</li> <li>・入居者が不安なく、落ち着いて過ごせるように、職員はいつも笑顔で相手を尊重した対応を心がけている。</li> <li>・対面式キッチン(アイランド型キッチン)を設置し、入居者と職員が協力しながら家事を一緒に行い、互いの存在を身近に感じながら信頼関係をより深められるよう、入居者との触れ合いを大切にしている。</li> </ul>		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映	○	
7	個別の記録	○	
8	確実な申し送り・情報伝達	○	
9	チームケアのための会議	○	
10	入居者一人ひとりの尊重	○	
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ	○	
12	入居者のペースの尊重	○	
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	○	
14	一人でできることへの配慮	○	
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫	○	
16	食事を楽しむことのできる支援	○	
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○	

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○	
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援	○	
20	プライドを大切にされた整容の支援	○	
21	安眠の支援	○	
22	金銭管理と買い物物の支援	○	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	○	
24	身体機能の維持	○	
25	トラブルへの対応	○	
26	口腔内の清潔保持	○	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	○	
28	服薬の支援	○	
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	○	
30	家族の訪問支援	○	
<b>記述項目</b>	<b>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か(記述)</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者一人ひとりの経験や力量を見極め、日常生活の中で入居者それぞれが持っている力を発揮できる場面を、より多く作れるように心がけている。</li> <li>・居室には内側から施錠が出来るため、入居者が自由にひとりの時間を過ごすことができる。また、夜間、見回りをする際の開錠については、入居者の許可を得て行っている。</li> <li>・広報誌への写真の掲載については事前に同意書ももらい、入居者・家族の意向を大切にしながら、入居者のプライバシーの保護に努めている。</li> <li>・入居者のカルテや重要な書類は、事務所で保管して管理しており、個人情報に関する取り扱いについては十分留意している。</li> </ul>		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映	○	
32	災害対策	○	
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○	
34	家族への日常の様子に関する情報提供	○	
35	運営推進会議を活かした取組	○	
36	地域との連携と交流促進	○	
37	ホーム機能の地域への還元	○	
<b>記述項目</b>	<b>サービスの質の向上に向け日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か(記述)</b>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故発生時には、職員間で問題点について十分に話し合い、早急の原因を分析して今後の対応を検討し、再発防止に努めている。危機管理委員会が設置されており、入居者が安全に暮らすための対策・検討を常時行っている。</li> <li>・法人全体で介護サービスの質の向上に意欲的に取り組んでおり、各種委員会活動や内部・外部研修への参加を積極的に推進している。職員一人ひとりがレベルアップをめざし、入居者の支援に反映できるように努めている。</li> </ul>		